

「東海大学スポーツ医科学雑誌」寄稿規程

I. 和文規程

1. 本誌に寄稿できるのは原則として東海大学スポーツ医科学研究所所員及び研究員に限る。
ただし編集委員が必要と認めた場合には、所員以外でも寄稿できる。
2. 寄稿内容は、スポーツ医科学の研究領域における総説、原著論文(査読あり)、研究報告、書評、内外の研究動向、研究上の問題提起など、その他とし、完結したものに限る。
3. 原稿の取捨および掲載の時期は、本誌編集委員会において決定する。
4. 本誌に掲載された原稿は、原則として返却しない。
5. 原稿はMS-Wordで作成し、A4版横書き、全角40字30行(英文綴りおよび数値は半角)、上下左右に約3cmの余白をとり、フォントの大きさは10.5ポイントとする。原稿及び図表は、データをメール、または電子媒体で提出する。外国語、外国固有名詞、化学物質名などは原語。外来語、動植物名などはカタカナ、数詞は算用数字を使用する。単位及び単位記号は国際単位系、メートル法を基準とする。項目わけは、……Ⅰ、……Ⅱ、……1、2、……1)、2)、……(1)、(2)…… a)、b)……(a)、(b)、とする。
6. 総説、原著論文、研究報告の原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録等を含めて刷り上がり10ページ以内、書評、内外研究動向、研究上の問題提起の場合は、刷り上がり1ページ以内とする。
7. 図表は原則として8枚以内とし、そのまま印刷できるような鮮明なものとする。写真は白黒・カラーの別を問わない。
8. 図や表には、それぞれに必ず通し番号と、タイトル(表の場合は上方に、図の場合は下方に、和文を上として、和欧両文で記入)をつけ、1枚ずつ台紙か原稿用紙に貼り、本文とは別の番号順に一括する。図表の挿入箇所は、本文原稿の欄外に、赤インクでそれぞれの番号によって指示する。
9. 引用・参考文献は、原則として、本文の最後に引用順に一括し、雑誌の場合には、著者・題目・雑誌名・巻号・ページ・西暦年号の順とし、単行本の場合には、著者・書名・版数・発行所・西暦年号・ページの順に記載する。著者連名の場合は、省略しないで氏名を全部掲げる。なお、引用及び注記は本文中文献引用箇所の右肩に、1)、2)のごとく、引用文献数字を挿入する。
10. 総説、原著論文、研究報告の原稿には、必ず別紙として、欧文規程5. a). b). c)に従った欧文(原則として英語)による300語以内の抄録を添える。なお、同時に欧文抄録の和訳文を添付することを原則とする。
11. 掲載論文の別刷りは発行しない。
12. 本誌に投稿される論文は、研究計画で「人を対象とする研究」を行う場合、本学もしくは学会等が指定する研究倫理委員会の審査を受けなければならない。また、「動物を対象とする研究」を行う場合は、同様に動物実験委員会の審査を必要とする。なお、審査結果については、論文中に明記すること。

13. 掲載される論文は「東海大学機関リポジトリ規程」に従い当該リポジトリに登録され、インターネット上で公開される。

14. 寄稿論文は下記に送付する。

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目四丁目1番1号

東海大学スポーツ医科学研究所

スポーツ医科学雑誌編集委員会

Mail : spoiken@tsc.u-tokai.ac.jp

Ⅱ. 欧文規程

1. 2. 3. 4. は、和文規程に同じ

5. a) 原稿は、欧文(原則として英語)とし、A4版の用紙に、通常の字体を使ってタイプ書きにする。写真図版にある文字についても同様とする。

b) 用紙の上端、下端および左端は約3センチ、右端は約2.5センチの余白を置き、ほぼ27行にわたって書く。ページ番号は下端余白中央に書く。

c) 欧文による題目の下に著者名(ローマ字)、更に著者名の下に所属する機関名を正式英語名称に従って書く。

6. 原稿は原則として1篇につき、図表抄録を含めて刷り上がり10ページ以内とするが(刷り上がり1ページは、おおよそ600語である)。

7. 8. 9. は、和文規程に同じ。

10. 原稿には、必ず別紙として、和文による題目・著者名・所属機関および抄録(600字以内)を添える。

11. 12. 13. 14. は、和文規程に同じ。

附則 この規程は2019年12月1日から適用する。